

30104鉄道軌道建設工事業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	9 ～ 10	地盤改良材の注入作業に先立ち、人力による荷（25kg）卸運搬中、凍結路面に足を滑らせ負傷した。	55	2	416	10 ～ 29 人
2	2018	2	9 ～ 10	レール溶接作業でPC枕木（高さ約30cm）の上に乗った際、バランスを崩して地面に着地し右膝を負傷した。	38	1	419	10 ～ 29 人
3	2018	2	14 ～ 15	信号待ちをしていたところ、後方で発生した玉突きにより衝突され負傷した。	26	17	231	10 ～ 29 人
4	2018	2	14 ～ 15	信号待ちをしていたところ、後方で発生した玉突きにより衝突され負傷した。	38	17	231	10 ～ 29 人
5	2018	4	18 ～ 19	給与支払いを行うため、自宅から事務所向かおうとして入口ドアを開けたところ、隣室の加害者がそのドアに当たったと因縁を付けてきて、顔面を殴打され左目を負傷した。	36	90	911	1～ 9人
			10	山留上のH鋼架台上でフーチング型枠に孔をあける際に、敷板代わ				100

6	2018	6	～ 11	りにしていた型枠材に足を乗せたときに型枠材が壊れて、床面まで落下した。	60	1	419	～ 299 人
7	2018	7	～ 1	夜間作業で法面の土砂撤去をしている際、バックホーで足場用の鉄板を吊り上げ移動中、被災者が鉄板とバックホーの間に転倒してしまい、右足がキャタピラーに接触し骨折した。	21	6	141	10 ～ 29 人
8	2018	7	～ 11 12	軌道脇のレール置場にて、レールガス圧接のため、受台上のローラーに乗せてレールの縦移動を行った際に、レール受台（木製）が傾き、現場内を移動していた被災者の右足にレールが転倒し、人差し指・中指を骨折した。	21	4	911	100 ～ 299 人
9	2018	8	～ 1 2	コンクリート道床を砕石道床へ変更する作業中、仮レールを配置するためレールの両端を2人で持ち運搬し、枕木へ降ろしている際、仮レールの切り欠き部を持った手が挟まり負傷した。	44	7	521	—
10	2018	9	～ 8 9	当社資材置き場にて、機材（ジャッキ）を片付ける際、雨で機材が濡れていたため、手が滑り左足の甲に落下した。	43	4	379	1～ 9人
11	2018	9	～ 1 2	踏切付近の道床入れ替え作業時、4tユニック車に載積していた3tトロの取り卸しが終了し、荷台から降車するためアオりに手を掛けた際、バランスを崩して約1m下の道路に転倒し、左脇腹を縁石に強打した。	30	1	221	30 ～ 49 人
12	2018	9	～ 8 9	当社資材置き場にて、機材（ジャッキ）を片付ける際、雨で機材が濡れていたため、手が滑り左足の甲に落下した。	43	4	379	1～ 9人
13	2018	9	～ 1 2	踏切付近の道床入れ替え作業時、4tユニック車に載積していた3tトロの取り卸しが終了し、荷台から降車するためアオりに手を掛けた際、バランスを崩して約1m下の道路に転倒し、左脇腹を縁石に強打した。	30	1	221	30 ～ 49 人

14	2018	9	8 ～ 9	当社資材置き場にて、機材（ジャッキ）を片付ける際、雨で機材が濡れていたため、手が滑り左足の甲に落下した。	43	4	379	1～ 9人
15	2018	9	1 ～ 2	踏切付近の道床入れ替え作業時、4tユニック車に載積していた3tト 口の取り卸しが終了し、荷台から降車するためアオリに手を掛けた 際、バランスを崩して約1m下の道路に転倒し、左脇腹を縁石に強打 した。	30	1	221	30 ～ 49 人
16	2018	9	8 ～ 9	当社資材置き場にて、機材（ジャッキ）を片付ける際、雨で機材が濡れていたため、手が滑り左足の甲に落下した。	43	4	379	1～ 9人
17	2018	9	1 ～ 2	踏切付近の道床入れ替え作業時、4tユニック車に載積していた3tト 口の取り卸しが終了し、荷台から降車するためアオリに手を掛けた 際、バランスを崩して約1m下の道路に転倒し、左脇腹を縁石に強打 した。	30	1	221	30 ～ 49 人
18	2018	10	2 ～ 3	鉄道軌道工事中、ロングレールを交換するため吊り上げた際に、 レールが内軌側に流れてきて、レールと内軌レールの上に足を挟ん だ。	61	6	612	10 ～ 29 人
19	2018	10	10 ～ 11	社有車を冬用タイヤに交換するため、倉庫棚の奥から道具を引っ張 り出そうとしたとき、手前にあった鉄塊が落下し、右足親指に直撃 した。	35	4	521	10 ～ 29 人
20	2018	12	0 ～ 1	留置線新設工事の現場で、残材を片付け中に落ちていたネジ（長 さ：1cm程度）を踏み抜き被災した。 安全帽・安全靴は着用してい た。	64	9	521	1～ 9人
21	2018	12	1 ～	駅構内でレール交換工事中、新品のレールを吊り上げる際、交換し	64	5	521	30 ～

			2	たレールが倒れ、そのレールの下に右足が挟まれ、骨折した。				49 人
22	2018	12	9 ～ 10	場所打ち機上にてコンクリート打設中、トレミー管引き板に伴い、仮受けを行うために、かんざしを入れた。トレミー管を降下させていた際、かんざしの位置を微調整するために、不用意にかんざしとトレミー管のリングとの間に手を入れ、左手親指を挟み、負傷した。	64	7	143	10 ～ 29 人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。